

③ 開発品(2022年8月1日現在)

領域	開発No. (一般名) [製品名]	作用機序 (剤型)	適応症	ステージ	起源	開発
感染症	S-649266 (セフィデコロルトシル酸 塩硫酸塩水和物) [米国: Fetroja [®]] [欧州: Fetcroja [®]]	細胞壁合成阻害(注 射)	他の治療がないまたは 限定される腎盂腎炎を 含む複雑性尿路感染 症、院内肺炎(米国) 治療が限定される好気 性グラム陰性菌による 感染症(欧州) カルバペネム系抗菌薬 に耐性が考えられるグ ラム陰性菌による各種 感染症(日本)	グローバル: フェーズⅢ (小児) 日本: 申請(2022年3月)	自社	自社
	S-033188 (パロキサビル マルボ キシル) [日本: ソフルーザ [®]]	キャップエンドヌクレア ーゼ阻害(経口・顆粒)	インフルエンザウイルス 感染症	日本: 申請(体重20kg 未 満)(2018年8月)	自社	自社/Roche (スイス)
	S-268019	ワクチン(筋注)	新型コロナウイルス感 染症の予防	日本: フェーズⅢ グローバル: フェーズⅢ	自社	自社
	S-268019	ワクチン(筋注)	新型コロナウイルス感 染症の予防(青少年)	日本: フェーズⅡ/Ⅲ	自社	自社
	S-268019	ワクチン(筋注)	新型コロナウイルス感 染症の予防(学童)	日本: フェーズⅠ/Ⅱ/Ⅲ	自社	自社
	S-217622 (エンシトレビル フマ ル酸)	3CLプロテアーゼ阻害 剤(経口)	新型コロナウイルス感 染症の治療	日本: 申請(2022年2月)、 フェーズⅡ/Ⅲ グローバル: フェーズⅢ	自社	自社
	F901318 (olorofim)	ジヒドロオロト酸デヒド ロゲナーゼ(DHODH)合 成阻害(経口)	侵襲性アスペルギルス 感染症	グローバル: フェーズⅢ	F2G(英国)	自社/F2G
疼痛・神経	S-297995 (ナルデメジントシル酸 塩) [日本: スインプロイク [®]] [米国: Symproic [®]] [欧州: Rizmoic [®]]	末梢性オピオイド受容 体アンタゴニスト (経口・散剤)	オピオイド誘発性便秘 症(小児)	欧州: フェーズⅠ/Ⅱ	自社	自社
	S-120083	未公表(経口)	炎症性疼痛	日本: フェーズⅠ 米国: フェーズⅡ	自社/Purdue (米国)	自社/Purdue
	S-010887	未公表(経口)	神経障害性疼痛	日本: フェーズⅠ	自社	自社
	S-117957	未公表(経口)	不眠症	米国: フェーズⅠ	自社/Purdue (米国)	自社/Purdue
	S-600918 (シボピキサント)	P2X ₃ 受容体アンタゴニ スト(経口)	神経障害性疼痛	日本: フェーズⅠ	自社	自社
	S-600918 (シボピキサント)	P2X ₃ 受容体アンタゴニ スト(経口)	難治性・原因不明慢性 咳嗽	グローバル: フェーズⅡ	自社	自社
	S-812217 (zuranolone)	GABA _A 受容体ポジティ ブアロステリックモジュ レーター(経口)	うつ病・うつ状態	日本: フェーズⅢ	Sage(米国)	自社/Sage
	SDT-001	中枢作用に基づく、治療 用デジタルアプリ	ADHD患者の不注意症 状(小児)	日本: フェーズⅢ	Akili(米国)	自社/Akili
	BPN14770 (zatomilast)	PDE4Dネガティブアロス テリックモジュレーター (経口)	脆弱X症候群	米国: フェーズⅡ/Ⅲ	Tetra(米国)	自社/Tetra
	BPN14770 (zatomilast)	PDE4Dネガティブアロス テリックモジュレーター (経口)	アルツハイマー型認知 症	米国: フェーズⅡ 日本: フェーズⅡ	Tetra(米国)	自社/Tetra
代謝疾患	S-237648	ニューロペプチド Y Y5 受容体アンタゴニスト (経口)	肥満症	日本: フェーズⅡ	自社	自社
	ADR-001	ヒト他家脂肪組織由来 の間葉系幹細胞 (注射)	非代償性肝硬変	日本: フェーズⅠ/Ⅱ	ロート(日本)	自社/ロート
	S-309309	モノアシルグリセロール アシルトランスフェラー ゼ2阻害剤(経口)	肥満症	米国: フェーズⅠ	自社	自社

領域	開発No. (一般名) [製品名]	作用機序 (剤型)	適応症	ステージ	起源	開発
フロンティア	S-588410	がんペプチドワクチン (注射)	食道がん	日本:フェーズⅢ	オンコセラピー・サイエンス(日本)	自社
	S-588410	がんペプチドワクチン (注射)	膀胱がん	日欧:フェーズⅡ	オンコセラピー・サイエンス(日本)	自社
	S-488210	がんペプチドワクチン (注射)	頭頸部がん	欧州:フェーズⅠ/Ⅱ	オンコセラピー・サイエンス(日本)	自社
	S-588210	がんペプチドワクチン (注射)	固形がん	英国:フェーズⅠ	オンコセラピー・サイエンス(日本)	自社
	S-222611 (epertinib)	HER2/EGFRデュアル阻 害薬(経口)	悪性腫瘍	欧州:フェーズⅠ/Ⅱ	自社	自社
	S-770108	抗線維化作用(吸入)	特発性肺線維症	日本:フェーズⅠ	自社	自社
	SR-0379	肉芽形成促進作用 (外用)	皮膚潰瘍(褥瘡、糖尿 病性潰瘍)	日本:フェーズⅢ	ファンベップ(日本)	自社/ファンベップ
	S-005151 (レダセムチドリフルオ ロ酢酸塩)	間葉系幹細胞を末梢血 に動員(注射)	脳梗塞	日本:フェーズⅡ	ステムリム(日本)	自社
	S-005151 (レダセムチドリフルオ ロ酢酸塩)	間葉系幹細胞を末梢血 に動員(注射)	表皮水疱症	日本:フェーズⅡ	ステムリム(日本)	自社
	S-531011	抗CCR8抗体(注射)	固形がん	日本・米国:フェーズⅠ b/Ⅱ	自社	自社

<導出品>

開発No. (一般名) [製品名]	作用機序 (剤型)	適応症	ステージ	起源	開発
S/GSK1265744 LAP*1 (cabotegravir)	インテグラーゼ阻害 (注射)	HIV感染症(治療 及び予防)	(CAB*2 LAP、予防適応) グローバル:フェーズⅢ	Shionogi-ViiV Healthcare	予防:ViiV、HPTN、 NIAID、Gilead(米 国)
S-0373	非ペプチド型TRHミメ ティック(経口)	脊髄小脳変性症	日本:申請(2021年12月)	自社	キッセイ薬品(日 本)
S-033188 (バロキサビルマル ボキシル) [米国:Xofluza™]	キャップエンドヌクレ アーゼ阻害(経口)	インフルエンザウ イルス感染症	米国:申請(小児、1歳以上)(2020年3月) グローバル:フェーズⅢ(小児、1歳未満) グローバル:フェーズⅢ(伝播抑制)	自社	自社/Roche (スイス)
S-555739 (asapirant)	プロスタグランジンD2 DP1受容体拮抗(経 口)	COVID-19の重症 化抑制	米国:フェーズⅡ	自社	BioAge(米国)
S-723595	アセチルCoAカルボキ シラーゼ2阻害(経口)	非アルコール性脂 肪肝炎	日本:フェーズⅠ	自社	The Liver Company(米国)

*1 Long acting parenteral formulation、*2 Cabotegravir

2022年5月11日からの変更点

ステージの追加	S-268019(新型コロナウイルス感染症の予防(学童)):日本:フェーズⅠ/Ⅱ/Ⅲ F901318:グローバル:フェーズⅢ
ステージの変更	S-723595:開発品→導出